

経済環境関係
(環境局)

事業名	事業費	説明
地球温暖化・エネルギー対策の推進	<p>3億3,510万3千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 国庫補助金 3,637万5千円 市債 1,600万円 基金繰入金 1億9,811万3千円 基金運用収入 11万8千円 雑入 347万6千円 一般財源 8,102万1千円 〕</p>	<p>① 民間建築物省エネ設備改修支援補助 1億2,000万円</p> <p>民間事業者が実施する省エネ設備の導入等に対し、その費用の一部を補助する。</p> <p>対 象 省エネルギー・再生可能エネルギー設備や機器の複合的な導入・改修に係る経費</p> <p>限度額 特定事業者 1,000万円 特定事業者以外 500万円</p> <p>大規模事業者省エネ対策等支援事業 904万1千円</p> <p>広島市地球温暖化対策等の推進に関する条例に基づく計画書制度の円滑な運用及び事業者に対する適切な指導・助言を行うとともに、市民参加の排出量取引を試行的に実施する。</p> <p>ひろしまエコパートナー制度 28万2千円</p> <p>市と企業等がエコパートナー協定を締結し、企業等の自主的な取組を促進するとともに、その取組に対し広報などの支援を行う。</p> <p>エコ事業所認定事業 20万8千円</p> <p>省エネの取組を行っている中小規模の事業所をエコ事業所として認定し、特に優良な取組を行っている事業所の表彰を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p> 新 地域照明LED化普及促進モデル事業 7,811万3千円 町内会を対象にモデル地域を選定し、町内会が管理する蛍光管の街路灯をLED化する。 </p> <p> 地球温暖化問題にかかるパンフレットの作成 39万2千円 </p> <p> 地球温暖化対策地域協議会における取組の推進 134万円 </p> <p> 省エネ診断事業 26万4千円 100世帯のモニター家庭の電気、ガス等エネルギー使用量を毎月収集・分析するとともに、各家庭に応じた、省エネアドバイスをを行う。 </p> <p> 地球温暖化防止キャンペーン 27万3千円 地球温暖化の現況、市等の取組、省エネ行動に関する情報などについて普及啓発を行う。 </p> <p> 省エネ電球キャンペーン 66万9千円 白熱電球から電球形蛍光灯、LED電球への交換を促進するため、メーカー及び販売店と連携したキャンペーンを実施する。 </p> <p> 省エネ診断員による事業所向け省エネ診断事業 13万4千円 専門知識を有する診断員を派遣し、中小規模の事業所の省エネの取組についてのアドバイスをを行う。 </p>

事業名	事業費	説明
		<p>インターネットを活用したエコライフ推進事業 124万円</p> <p>インターネットを活用し、市民の環境に優しい取組の実践に対してポイントを付与し、ポイントに応じて協力店のサービス等を受けることができるシステムを運営する。</p> <p>学校におけるCO₂見える化推進事業 159万8千円</p> <p>児童・生徒の地球温暖化対策に対する意識を高めるため、二酸化炭素濃度センサー等の全学校への設置に向けて、本年度に引き続き新たに小中学校3校にモデル設置する。</p> <p>住宅環境性能向上促進補助 7,550万円</p> <p>家庭における温室効果ガス削減を促進するため、市民が自宅で省エネ効果の高い工事を行う場合に、その費用の一部を補助する。</p> <p>対象 ①太陽光発電システム等設置工事</p> <p>②断熱構造化工事</p> <p>補助額 1件当たり5万円</p>

事業名	事業費	説明
		<p>低公害運送車両の導入促進 512万4千円</p> <p>低公害運送車両導入費補助 500万円</p> <p>自動車からの温室効果ガスの排出削減を進めるため、運送事業者が低公害車を新たに導入する場合に、その費用の一部を補助する。</p> <p>対象 低公害トラック車両 価格と通常車両価格の差額</p> <p>限度額 1件当たり10万円</p> <p>低公害運送車両の普及啓発 12万4千円</p> <p>低公害運送車両の導入を促進するために、環境イベント等での普及啓発を行う。</p> <p>低公害車の公用車への導入 2,793万1千円</p> <p>導入台数 天然ガス自動車 5台</p> <p>水素エネルギー利用の普及啓発 509万1千円</p> <p>水素エネルギー利用の普及に向け、水素自動車を活用した啓発を行うとともに、関係機関等と連携した先導的な取組を検討する。</p> <p>グリーン電力使用推進事業 201万5千円</p> <p>本市による温室効果ガス削減の率先的な取組を通じて、民間でのグリーン電力使用を普及させるため、平和記念公園等のライトアップで消費する電力をグリーン電力により賄う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>環境マネジメントシステムの推進 236万7千円</p> <p>ISO14001環境マネジメントシステムに替わる新たな市独自の環境マネジメントシステムの構築を行う。</p> <p>カーボンバンクの試行 19万9千円</p> <p>市が設置した太陽光発電システムから生み出される環境価値をクレジット化のうえ販売し、これを温暖化対策事業の原資として活用できる仕組みを試行的に実施する。</p> <p>地球温暖化対策地域推進計画等の改定 466万2千円</p> <p>22年度末の地球温暖化対策地域推進計画及び環境保全実行計画の改定に向け、排出量削減のシミュレーションの調査等を行う。</p>

事業名	事業費	説明
ゼロエミッションシティ広島の推進	13億5,055万3千円 財源内訳 手数料 2億2,506万1千円 県補助金 3,106万1千円 基金繰入金 450万円 雑入 2億3,961万1千円 一般財源 8億5,032万円	110万人のエコ講座事業 3,077万9千円 (ふるさと雇用再生特別交付金事業) 全町内会を対象にごみ減量・リサイクルや地球温暖化対策についての説明会を開催し、市民に一層の取組を呼びかける。 ⑨ 家庭系可燃ごみの排出袋モデル実験事業 95万6千円 家庭系可燃ごみの排出袋について、透明または半透明の中身が見える袋を使用することにより、その減量効果等を調査する。 ごみ減量化・リサイクル推進啓発等事業 692万1千円 市民、事業者に対してごみ減量・リサイクルの必要性等について啓発し、環境意識の向上を図ることにより、自発的なごみの発生抑制、リサイクル実践活動を促す。 事業ごみ有料指定袋制度の実施 2億2,506万1千円 事業ごみの正しい分別を徹底するとともに、ごみの減量・リサイクルを推進するため、半透明(可燃ごみ用)及び透明(不燃ごみ用)の指定袋を作成する。 レジ袋削減等の取組 65万3千円 事業者によるレジ袋の削減等をより効果的に促進するため、市民団体・行政が協働して取り組むとともに、ごみ発生抑制・リサイクル推進について市民への啓発を行う。

事業名	事業費	説明
		<p>家庭系生ごみリサイクル事業 45万2千円</p> <p>家庭系可燃ごみの約4割を占める生ごみの減量・リサイクルを推進するため、講習会、エコクッキング教室を開催する。</p> <p>家庭用生ごみ処理機等購入補助 8,000万円</p> <p>家庭におけるごみの減量や堆肥化を一層推進するため、市民が生ごみ処理機等を購入した場合に、その費用の一部を補助する。</p> <p>対象 ①電動生ごみ処理機 ②生ごみ堆肥化容器等</p> <p>限度額 ①1件当たり2万円 ②1件当たり4千円</p> <p>ゼロエミッションシティ推進協議会の運営 253万4千円</p> <p>廃棄物の発生抑制及び資源の循環利用を促進するため、第2次減量プログラムに掲げる取組の進め方等について検討を行う。</p> <p>容器包装プラスチックのリサイクル事業 7億6,850万9千円</p> <p>家庭から排出される容器包装プラスチック等を民間の選別施設へ搬入し、選別・圧縮・梱包等の処理を行った上で再商品化する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>焼却灰等リサイクル事業 2億2,970万6千円</p> <p>安佐北工場及び中工場から排出される焼却灰、熔融飛灰等を民間業者において資源化する。</p> <p>微量PCB汚染廃電気機器等把握支援事業 450万円</p> <p>微量PCB汚染廃電気機器等に該当するおそれのある電気機器等を保管する民間事業者等に対して、PCB濃度測定費用の一部を補助する。</p> <p>対象 平成14年以前に製造されたトランス、コンデンサ等に係る測定費用</p> <p>補助額 1台当たり1万5千円</p> <p>建築資材の再利用促進等事業 48万2千円</p> <p>建築資材の再利用促進に向けた調査・検討を行うとともに、市民及び建築業者等に対して解体木材の品質等の情報提供を行う。</p>

事業名	事業費	説明
リサイクル施設整備	4,770万円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,590万円 〕 市債 2,860万円 一般財源 320万円	北部資源選別センター建替 実施設計等 (整備スケジュール) 21年度まで 用地取得、地質調査等 22年度 実施設計等 23～24年度 建設工事 25年度 開設
安佐南工場建替	14億2,005万1千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1億7,411万4千円 〕 市債 12億2,970万円 一般財源 1,623万7千円	建設工事等 (整備スケジュール) 17・18年度 環境影響評価 19年度 基本計画、解体工事実施設計等 20年度 解体工事、排水管布設工事、環境調査等 21年度 解体工事、造成工事、建設工事等 22～24年度 建設工事等 25年度 稼働開始

事業名	事業費	説明
玖谷埋立地拡張整備	3億9,972万3千円 財源内訳 (国庫補助金) 1億3,064万3千円 市債 2億3,510万円 一般財源 3,398万円	拡張工事等 3億9,192万9千円 水質調査その他 779万4千円 (整備スケジュール) 17年度 実施設計等 18年度 実施設計、用地取得等 19年度 用地取得等 20～23年度 拡張工事等
恵下埋立地（仮称）整備	1億4,146万8千円 財源内訳 (国庫補助金) 2,786万1千円 市債 2,600万円 一般財源 8,760万7千円	環境影響評価、地質調査、基本設計等 (整備スケジュール) 18年度 整備計画調査 19年度 水文地質調査、基本計画 20年度 環境影響評価 21年度 環境影響評価、地質調査、 地形測量、基本設計等 22年度 環境影響評価、地質調査、 基本設計等 23年度 実施設計、用地測量等 24年度 実施設計、用地測量・取得等 25～31年度 用地測量・取得、造成工 事等

事業名	事業費	説明
<p>良好な環境を持続させるための総合的施策の推進</p>	<p>8,957万4千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 県補助金 1,445万2千円 基金運用収入 108万2千円 一般財源 7,404万円 〕</p>	<p>アスベスト飛散防止監視 323万1千円</p> <p>吹付けアスベスト等が使用されているすべての建築物の解体現場等への立入検査を行うとともに、必要に応じてアスベストの飛散状況を調査する。</p> <p>ばい捨て未然防止対策 1,513万7千円</p> <p>散乱ごみ追放キャンペーンの実施 259万円</p> <p>美化活動ボランティアの表彰 16万2千円</p> <p>学校における環境美化教育の推進 85万3千円</p> <p>ポスターによる啓発その他 170万2千円</p> <p>ばい捨て防止のための巡回パトロール 918万6千円</p> <p>街路ごみ容器の維持管理 64万4千円</p> <p>清掃活動の推進 4,793万2千円</p> <p>クリーンボランティア支援事業の実施 124万円</p> <p>まちの美化に関する里親制度の実施 49万2千円</p> <p>「クリーンアップチームひろしま」による清掃・啓発の推進 4,620万円</p> <p>不法投棄防止対策 1,899万1千円</p> <p>不法投棄防止パトロール 1,799万3千円</p> <p>不法投棄常習箇所について、深夜の巡回・監視を行うことにより、不法投棄の未然防止を図る。</p>

事業名	事業費	説明								
		<p>不法投棄防止キャンペーン 99万8千円</p> <p>不法投棄に対する市民の意識啓発を図るため、国、県、県警、市等で構成する「広島市不法投棄防止連絡協議会」が主体となってキャンペーンを実施するとともに、その模様を写真パネルで区役所等において巡回展示する。</p>								
		<p>環境学習の推進 151万3千円</p> <p>広島地球ウォッチングクラブの運営 95万9千円</p> <p>市内の子ども（3歳から高校生まで）を対象に自然観察、環境調査などの環境保全活動を行う。</p> <p>環境サポーターの養成 55万4千円</p> <p>環境問題に関し、地域における普及啓発活動の中核的役割が担える人材を養成する講座を開催する。</p>								
		<p>太田川流域市町の環境保全交流 277万円</p> <p>流域内の水質保全、自然環境保全を図るため、体験教室などを実施するとともに、住民ボランティア（水援隊）の育成を図る。</p> <p>事業費 454万8千円</p> <p>(負担区分)</p> <table border="0"> <tr> <td>広島市</td> <td>277万円</td> </tr> <tr> <td>東広島市ほか5市町</td> <td>29万8千円</td> </tr> <tr> <td>参加者負担金</td> <td>48万円</td> </tr> <tr> <td>河川整備基金助成</td> <td>100万円</td> </tr> </table>	広島市	277万円	東広島市ほか5市町	29万8千円	参加者負担金	48万円	河川整備基金助成	100万円
広島市	277万円									
東広島市ほか5市町	29万8千円									
参加者負担金	48万円									
河川整備基金助成	100万円									

(経 済 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
広島が有する経済力の蓄積等を生かした産業の振興	1,119万8千円 財源内訳 〔 一般財源 1,119万8千円 〕	<p>自動車関連産業の振興対策 574万7千円</p> <p>自動車部品関連企業の経営者を対象に、今後のカーエレクトロニクス化等の環境変化に円滑に対応するための研究会を開催する。</p> <p>新開発商品市場開拓事業（見本市等出品補助） 80万円</p> <p>補助対象 中小企業等が行う研究開発により実用化又は商品化したものの見本市等への出展</p> <p>対象経費 見本市等の小間料、出品物運送費等</p> <p>補助率 対象経費の1/2以内</p> <p>限度額 20万円</p> <p>モントリオール市との経済交流の促進 162万円</p> <p>航空機産業が集積しているモントリオール市へ経済ミッションを派遣するとともに、航空機産業分野への参入を目指す地元企業による品質マネジメント認証資格の取得を支援する。</p>

事業名	事業費	説明										
		<p>ビジネスフェア中四国の開催 203万1千円</p> <p>中四国地域の企業が開発した特色ある商品や新商品等に関する商談会、展示販売会を開催する。</p> <p>時期 23年2月</p> <p>場所 広島市中小企業会館 総合展示館</p> <p>事業費 1,231万5千円</p> <p>(負担区分)</p> <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>広島市</td> <td>203万1千円</td> </tr> <tr> <td>浜田市・松山市</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高知市</td> <td>162万3千円</td> </tr> <tr> <td>各商工会議所</td> <td>182万7千円</td> </tr> <tr> <td>出展料等</td> <td>683万4千円</td> </tr> </table> <p>BUYひろしまキャンペーン推進事業 100万円</p> <p>広島県や商工会議所等と連携して、自動車をはじめとする広島製製品の地産地消を促進するキャンペーンを展開する。</p>	広島市	203万1千円	浜田市・松山市		高知市	162万3千円	各商工会議所	182万7千円	出展料等	683万4千円
広島市	203万1千円											
浜田市・松山市												
高知市	162万3千円											
各商工会議所	182万7千円											
出展料等	683万4千円											
<p>⑨ 土地開発公社へのメッセ・コンベンション等交流施設用地先行取得資金の貸付け</p>	<p>99億8,130万5千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔貸付金元利収入〕 99億8,130万5千円</p>	<p>土地開発公社が先行取得しているメッセ・コンベンション等交流施設用地に係る先行取得資金及び利息相当額の貸付け。</p>										

事業名	事業費	説明
ICTビジネスの振興	1,793万9千円 財源内訳 [一般財源 1,793万9千円]	<p>広島アキハバラ塾の運営 442万2千円</p> <p>ビジネスにおけるICTの有効な活用事例の紹介や情報を提供するとともに、起業や事業拡大を進められるよう支援する。</p> <p>中小企業のICT経営化支援事業 351万7千円</p> <p>中小企業の経営基盤の強化と安定化を図るため、専門家を派遣し、経営に有効なICTの利活用や導入に関する助言と指導を行う。</p> <p>⑧ ICT関連製品・技術開発補助 1,000万円</p> <p>補助対象 中小企業者等が行う情報通信関連分野における革新的な新製品・技術の開発</p> <p>補助率 対象経費の2/3以内</p> <p>限度額 1,000万円</p>

事業名	事業費	説明
企業等の立地誘導の推進	6億4,460万8千円 財源内訳 [特別会計繰入金 4億2,299万6千円 一般財源 2億2,161万2千円]	企業立地促進補助事業 企業立地促進補助検討委員会の運営その他 14万8千円 補助金の交付 20社 6億4,446万円 (拡充内容) 経済危機対策の一環として、雇用創出効果の高いコールセンターの立地促進を図るため、23年度末までに新たに建物を賃借してコールセンターを開設する企業に対する補助要件を変更する。 常用労働者の数 10人以上→30人以上 延床面積 1,000㎡以上→なし 建物の竣工時期 平成20年4月1日以降→なし

事業名	事業費	説明
新産業の育成、新事業の創出	5億8,240万2千円 財源内訳 〔 貸付金元利収入 5億3,466万2千円 〕 財産運用収入 782万7千円 一般財源 3,991万3千円	<p>環境関連産業の育成・振興 1,041万1千円</p> <p>環境関連製品開発研究会等の開催 41万1千円</p> <p>市内企業の既存技術を生かした環境関連分野への進出を促進するため、研究開発を支援するとともに製品開発研究会、技術講習会及び環境ビジネス技術セミナーを開催する。</p> <p>環境・エネルギー関連製品・技術開発補助 1,000万円</p> <p>補助対象 中小企業者等が行う地球温暖化等環境・エネルギー対策に資する革新的な新製品・技術の開発</p> <p>補助率 対象経費の2/3以内</p> <p>限度額 1,000万円</p> <p>医療・福祉関連産業の育成・振興 1,016万3千円</p> <p>福祉用具開発研究会の開催 16万3千円</p> <p>市内企業の既存技術を生かした福祉関連分野への進出を促進するため、研究開発を支援するとともに、製品開発研究会を開催する。</p>

事業名	事業費	説明								
		<p> 新医療・福祉関連製品・技術開発補助 1,000万円 </p> <p> 補助対象 中小企業者等が行う医療・福祉分野における革新的な新製品・技術の開発 </p> <p> 補助率 対象経費の2/3以内 </p> <p> 限度額 1,000万円 </p> <p> デザイン関連産業の育成・振興 151万8千円 </p> <p> 産業デザインネットワーク研究会の運営 10万2千円 </p> <p> 内容 産業デザイン振興に係る施策展開の検討 </p> <p> 産業デザイン展の開催 141万6千円 </p> <p> 時期 23年2月 </p> <p> 場所 広島市中小企業会館 総合展示館ほか </p> <p> 内容 デザイン商品の展示、シンポジウムの開催 </p> <p> 事業費 166万6千円 (負担区分) <table style="margin-left: 20px; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">広島市</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">141万6千円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">商工会議所等</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">15万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">県中小企業団体連合会</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">5万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">協賛金</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">5万円</td> </tr> </table> </p>	広島市	141万6千円	商工会議所等	15万円	県中小企業団体連合会	5万円	協賛金	5万円
広島市	141万6千円									
商工会議所等	15万円									
県中小企業団体連合会	5万円									
協賛金	5万円									

事業名	事業費	説明
		<p>産業支援サービス業集積拠点形成事業 782万7千円</p> <p>地域企業の競争力向上に寄与する産業支援サービス業の振興を図るため、広島県と共同で集積拠点の運営を支援する。</p> <p>実施主体 (株) 広島ソフトウェアセンター</p> <p>場 所 西区草津新町一丁目(ミックスビル)</p> <p>産学公共共同研究開発補助 1,000万円</p> <p>補助対象 中小企業者等が大学等と連携して実施する新技術・製品の研究開発</p> <p>補助率 対象経費の2/3以内</p> <p>限度額 1,000万円</p> <p>新技術研究開発資金融資預託貸付け 5億3,759万6千円</p> <p>融資対象 新技術を応用した研究開発</p> <p>貸出利率 無利子</p> <p>限度額 2億円</p> <p>科学技術政策の推進 28万2千円</p> <p>科学技術市民カウンセラー活動の支援その他</p> <p>科学技術市民カウンセラーの活動を支援するとともに、市民会議を開催する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>未来エネルギーに関する研究開発の促進 460万5千円</p> <p>研究開発の促進 324万7千円</p> <p>水素エネルギー利用開発研究会の運営などエネルギー関連分野の研究開発</p> <p>「ひろしま・夢・エネルギー大賞」の公募その他 135万8千円</p> <p>エネルギーをテーマとした夢のあるアイデアを公募・表彰する。</p>
<p>女性・シニア創業支援事業</p>	<p>1,171万9千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔一般財源 1,171万9千円〕</p>	<p>女性・シニア創業パッケージ型支援事業 1,111万円</p> <p>市内での創業を目指している優秀な事業プランを持つ女性及びシニアを広く随時募集し、資金面、経営面から総合的な支援を行う。</p> <p>(支援の内容)</p> <p>① 助成金 1件当たり100万円以内 (助成対象経費の1/2以内)</p> <p>② 経営アドバイザー派遣 原則毎月1回 2年間(無料)</p> <p>③ 女性・シニアチャレンジ資金融資 無担保・無保証人融資 1,000万円以内 貸出利率 年1.0%</p> <p>女性起業家サポート事業 30万円</p> <p>経験豊富な女性経営者が、起業しようとする女性や起業後間もない女性起業家からの相談に応じ、アドバイスをを行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>起業家フォーラムの開催 30万9千円</p> <p>起業家同士のネットワーク形成を支援するための交流会「起業家フォーラム」を開催する。</p>
<p>地域ものづくり技能伝承支援事業 (ふるさと雇用再生特別交付金事業)</p>	<p>3,475万9千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 県補助金 3,475万9千円 〕</p>	<p>ものづくりを行う中小企業等へアドバイザーを派遣し、技能伝承に必要な指導等を行うことにより、中小企業のスムーズな技能伝承等を支援する。</p>
<p>中小企業金融対策</p>	<p>244億2,800万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 貸付金元利収入 244億2,800万円 〕</p>	<p>中小企業一般振興融資等預託貸付け</p> <p>融資枠 1,024億5,860万円</p> <p>(拡充内容)</p> <p>① 経済危機対策として、融資枠を拡大する。</p> <p>② 「広島市地球温暖化対策等の推進に関する条例」の規定に基づく「事業活動環境計画書」等の提出事業者並びに「ひろしまエコ事業所」の認定事業者を「環境保全資金」の融資対象に加える。</p> <p>③ 「中山間地域振興特別資金」を創設し、中山間地域の中小企業の振興を図る。</p> <p>④ 景気対策特別融資及び借換融資の適用期間を延長する。</p> <p>適用期間23年3月31日まで</p>

事業名	事業費	説明
		<p>⑤ 「環境保全資金(アスパスト)」、「障害者雇用支援資金(特別)」、「男女共同参画・子育て支援資金(特別)」の貸出金利を引き下げる。</p> <p>1.3%以下→1.2%以下</p>
<p>中小企業支援センターの運営</p>	<p>3,027万8千円</p> <p>財源内訳</p> <p>(一般財源) 3,027万8千円</p>	<p>財団法人広島市産業振興センターに開設している「中小企業支援センター」において、各種の支援事業を実施する。</p> <p>(主な事業内容)</p> <p>① 窓口相談事業の実施</p> <p>② 特別金融相談窓口事業の実施</p> <p>経済危機により影響を受けている市内の中小企業者を支援するため、専門家による資金面での具体的なアドバイスが受けられる無料相談を行う。</p> <p>③ 経営支援アドバイザーの派遣</p> <p>④ 緊急経営支援アドバイザーの派遣</p> <p>経済危機により資金繰りで苦慮している中小企業者や自動車関連製造業を営んでいる中小企業者を支援するため、無料のアドバイザーを派遣する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>⑤ ^新里山活性化支援アドバイザーの派遣</p> <p>新商品開発や販路開拓等を行おうとする中山間地域の中小企業者を支援するため、無料のアドバイザーを派遣する。</p> <p>⑥ マネージャーによる支援</p> <p>経営や技術に関し専門的な知識と経験を有する民間企業出身者を配置し、支援対象企業の発掘やマッチング等を実施する。</p> <p>⑦ 事業可能性評価委員会の運営</p> <p>中小企業支援事業の実施に必要な審査・評価を行う委員会の運営</p> <p>⑧ 「いい店ひろしま」顕彰事業</p> <p>第三者機関が中小商店の取組を評価し、優秀な商店を顕彰する。</p> <p>⑨ 「いい店ひろしま」応援事業</p> <p>「いい店ひろしま」に顕彰された商店を対象に、専門家による巡回指導を行い、店舗演出、接客など店舗魅力度の向上を図る。</p> <p>⑩ 流通革新研究会の開催</p> <p>中小卸売業における商品開発に関する講義及び先進企業の事例研究を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>⑪ 企業ドック診断事業の実施</p> <p>企業診断チームを派遣し、企業の経営状態を総合的に診断するとともに、診断で明らかにされた課題に応じた専門家を派遣する。</p>
<p>個性と魅力ある商店街の振興</p>	<p>200万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 200万円 〕</p>	<p><small>あきない</small> 商売知恵出し事業補助</p> <p>① 商店街魅力づくり事業</p> <p>補助対象 ICT化や高齢化などの新たな時代の変化に対応した先進的な事業</p> <p>補助率 対象経費の1/3以内</p> <p>限度額 1事業あたり100万円</p> <p>② 市民団体との協働事業</p> <p>補助対象 商店街とNPO等が協働して実施する商店街活性化事業</p> <p>補助率 対象経費の1/2以内</p> <p>限度額 1事業あたり50万円</p>

事業名	事業費	説明
広島の特産品のブランド化の推進	225万3千円 財源内訳 (一般財源) 225万3千円	「ザ・広島ブランド」の普及・促進 広島を代表する食品、工芸品を「ザ・広島ブランド」として全国にPRすることにより、その知名度を高めるとともに、消費拡大を図る。 「ザ・広島ブランド」認定製品のPR活動等 215万5千円 広島ブランド推進委員会の開催 9万8千円

事業名	事業費	説明
農業の多様な担い手の育成等	3,914万7千円 財源内訳 〔 県補助金 2,429万2千円 〕 〔 一般財源 1,485万5千円 〕	<p>「ひろしま活力農業」経営者育成 2,915万4千円</p> <p>若い農業経営者を確保するため、人材の募集選考、研修事業、施設整備補助(ビニールハウス)及び経営初期の支援を行う。</p> <p>22年度募集・選考人数 2人以内</p> <p>⑧ 「チャレンジ」女性農業者育成 21万5千円</p> <p>市内の自給的農家の女性のうち、野菜等を販売する意欲のある者を対象に、栽培や販売技術の研修を行い、女性農業者として育成する。</p> <p>22年度募集・選考人数 20人以内</p> <p>「まかせんさい」広島市女性農業士認定事業 15万9千円</p> <p>女性農業者の指導・育成など地域での啓発活動を行うリーダーを認定し、養成する。</p> <p>22年度認定人数 3人以内</p> <p>ふるさと帰農支援事業 20万2千円</p> <p>定年退職後、帰農を希望する者を対象に、栽培や経営技術の研修を行い、販売農家として育成する。</p> <p>22年度募集・選考人数 20人以内</p>

事業名	事業費	説明
		<p>「スローライフで夢づくり」定年就農者育成事業 37万8千円</p> <p>定年退職者を対象に、新規就農者を募集選考し、栽培技術や販売の研修、農地のあっせんを行い、農村に就農してもらう。</p> <p>22年度募集・選考人数 20人以内</p> <p>市民菜園開園推進事業 750万円</p> <p>農地所有者への開園整備補助</p> <p>市民体験農園開園推進事業 153万9千円</p> <p>給水施設、農具などを備えた体験農園の開園者に対し開園整備費の補助を行う。また、入園者に対し、農業経験者が野菜栽培等を指導する。</p>
<p>農業生産基盤整備</p>	<p>10億4,667万2千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 県補助金 4,070万円 〕</p> <p>市債 3億5,550万円</p> <p>分担金・負担金 1,722万円</p> <p>寄附金 8万円</p> <p>一般財源 6億3,317万2千円</p>	<p>基盤整備促進事業 8,839万2千円</p> <p>⑤ ちゅうおう ほらがあち 沼田町中王地区、沼田町原垣内地区</p> <p>ほ場整備</p> <p>県営中山間地域総合整備事業負担金 1,743万円</p> <p>さごたに 湯来町砂谷地区</p> <p>ほ場整備、農道整備</p> <p>農道整備 3億7,095万円</p> <p>白木町市川農道ほか 40箇所</p>

事業名	事業費	説明
		<p>水路整備 4億2,187万円</p> <p>かみおつばき 白木町上大樫水路ほか 99箇所</p> <p>農業用施設維持補修 1億4,211万円</p> <p>⑨ 中王地区集落法人育成加速化支援事業 592万円</p> <p>農業生産法人の設立に要する費用を補助し、法人の初期投資の負担軽減と法人経営の早期安定化を図る。</p>
環境にやさしい農業の推進	<p>11万2千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 11万2千円 〕</p>	<p>土づくりと化学肥料・農薬の低減を一体的に行う生産方式の技術研究、普及啓発等を行うことにより、農家の意識高揚と環境への負荷軽減を図る。</p>
地場産農産物の消費拡大	<p>217万3千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 217万3千円 〕</p>	<p>「ひろしまそだち」地産地消推進事業 56万円</p> <p>「ひろしまそだち」製品の消費拡大に向けて、ホームページ等を活用した市民への啓発を行うなど、地産地消の推進を図る。</p> <p>食農推進事業 161万3千円</p> <p>公共施設等での農作物の栽培展示をはじめ、栽培から食べることまでの一貫した食農体験などを行い、市民の「食」と「農」への理解を深め、地産地消の推進を図る。</p>

事業名	事業費	説明
農村の活性化	79万6千円 財源内訳 [一般財源 79万6千円]	ふるさと農村活性化支援事業 29万6千円 農村ファン、農村サポーターの確保や農村活性化を総合調整する農村活性化コーディネーターの育成・支援により農村地域の活性化を推進する。 ⑨ 農村ツーリズムモデル事業 50万円 農村活性化コーディネーターの知識・経験を活かし、地域住民による魅力ある都市農村交流事業の企画・実施を支援する。
⑨ 安佐・市民の森創生事業	400万1千円 財源内訳 [一般財源 400万1千円]	安佐地区開発事業用地において、農林業体験を通じた自然とのふれあい・交流事業等を展開する。

事業名	事業費	説明
健全な森林の育成・保全	3億664万4千円	林道整備 5,717万円
	財源内訳	安佐町笹ヶ丸線ほか3路線
	県補助金 5,480万2千円	林道改良 1億6,734万円
	市債 2億1,720万円	阿戸町景浦2号線ほか26路線
	一般財源 3,464万2千円	林道維持補修 2,302万2千円
		森林機能保全間伐対策事業 2,961万3千円
		広島市森林づくりプラン21に定める樹齢100年以上の「大木の人工林」の育成を推進するため、長伐期施業を実施する森林を対象に間伐施業等への補助を行う。
		市行造林・市行育林事業 2,949万9千円
		新規契約面積 育林20ha
		実施方法 市と土地所有者が一定割合の分収林契約を締結し、人工植栽（市行造林のみ）、下刈、間伐等を行う。
	契約期間 造林 100年 育林 樹齢100年まで	

事業名	事業費	説明
森づくりの推進	1億3,100万円 財源内訳 [県補助金 1億3,100万円]	「ひろしまの森づくり県民税」を財源に、市民と協働で森づくりを推進し、森林が有する水源かん養、CO ₂ 吸収による地球温暖化防止などの公益的機能の維持増進を図る。 森づくりコミュニティ形成事業 97万7千円 森林・林業体験活動支援事業 70万円 人工林健全化推進事業 8,700万円 里山林再生整備事業 2,184万8千円 竹林整備推進事業 301万4千円 ひろしま産間伐材利用推進事業 1,046万3千円 木質バイオマス利用推進事業 250万円 森林ふれあい空間整備事業 30万円 市民協働森づくり支援事業 300万円 里山整備指導者派遣事業 25万円 市民ホリデーフォレスター事業 75万円 広島市森づくり推進委員会の運営 19万8千円

事業名	事業費	説明
森林づくりを支える人材の育成	88万7千円 財源内訳 [一般財源 88万7千円]	<p style="text-align: center;">もり</p> 市民参加の森林づくり 62万7千円 市民が森林づくりに自発的に参加できるような受け皿をつくり、緑とのふれあいを通して、森林・林業に対する認識を深める。 「もりメイト」育成 38万5千円 みどりの里親制度 4万円 みんなで使おう間伐材 5万7千円 森の訪問者活動支援 1万円 ひろしま「森の市」開催 7万5千円 「四季・彩りの森」育成 6万円 里山整備士養成事業 26万円 里山を再生するため、活動のリーダーとなる「里山整備士」を養成・認定し、里山整備士を中心とした市民のボランティア活動を支援する。

事業名	事業費	説明
有害鳥獣対策	2,213万9千円 財源内訳 〔 国庫補助金 200万円 手数料 11万9千円 一般財源 2,002万円 〕	有害鳥獣捕獲事業 1,712万8千円 駆除班と委託契約を締結し、有害鳥獣の駆除を行うことにより、農産物及び生活環境被害に対処する。 野猿被害対策 163万9千円 農作物や市民生活に被害を与える野猿について、本来の生息区域への追い上げや被害調査等を行う。 いのしし捕獲柵等設置事業補助 176万3千円 農作物の被害を未然に防ぐため、農家が防除用施設を設置する経費に対して補助を行う。 農家捕獲報償金その他 160万9千円 捕獲柵により鳥獣を捕獲した農家や緊急出動した駆除班に報償金等を支払う。
森林公園昆虫館木質バイオマス利用モデル事業	3,740万円 財源内訳 〔 基金繰入金 3,740万円 〕	森林公園昆虫館に木質バイオマスペレットボイラーを設置し、温室効果ガスの排出量を削減するとともに、木質バイオマスの利用の普及啓発を図る。 (整備スケジュール) 21年度 実施設計 22年度 設置工事

事業名	事業費	説明
五日市漁港フィッシャリーナ整備	2億412万6千円 財源内訳 〔一般財源 2億412万6千円〕	フィッシャリーナ整備事業負担金 過年度整備分償還金、下水道整備負担金ほか (負担割合 県、市 各1/2)
つくり育てる漁業の推進	2,102万3千円 財源内訳 〔県補助金 500万円 一般財源 1,602万3千円〕	太田川再生フォローアップ委員会の運営 1,102万3千円 太田川の再生に向け必要な施策について、専門的な見地から調査、検討を行う。 委員会等の運営 142万3千円 アユ生息状況等調査 960万円 海底清掃 1,000万円 場 所 西区商工センター沖海域及び佐伯区五日市沖海域
水産資源等を活用した農山村地域活性化事業(ふるさと雇用再生特別交付金事業)	329万7千円 財源内訳 〔県補助金 329万7千円〕	安佐町小河内地域において、モクズガニ養殖実験等の農林水産資源の特産化に向けた育成、販売実験などのモデル事業を行う。

事業名	事業費	説明
中央卸売市場事業 (中央卸売市場事業特別 会計)	1億3,940万円 財源内訳 [市債 1億3,940万円]	中央市場施設整備 改修時期にある設備をより環境に やさしい設備に改修し、CO ₂ の 削減を図る。 青果卸売場棟空調設備改修工事